

一人ひとりの思いを歌声にのせて

私たち油谷小学校の6年生は、油谷ふれあい福祉まつりに参加し、オペラ歌手の藤田卓也さんと一緒に歌いました。私たちが練習を始めたのは、4月の終わりです。立つ姿勢、息の吸い方、口の開け方など基本的なことから教えてもらいました。それから歌詞の意味を考えながら歌うこと、リズムや音程を正しく歌うことなど大切なこともたくさん習いました。練習をしていくうちにみんなの声がそろってきて、うれしくなりました。



奥田 愛可さん
(油谷小学校6年)



油谷ふれあい福祉まつりの様子

いよいよ発表の日がきました。私は、自分の夢を大切にしたいという思いを歌声にのせてとどけたいと思えました。みんなの思いは一人ひとり違うけど、みんなの心が一つになり、いい演奏ができたと思います。
藤田さん、歌のすばらしさを教えてくださって、ありがとうございました。これからもいろいろな歌との出会い、またすてきな人との出会いを大切にしていきたいと思います。



吉村 達彦さん
(菱海中学校3年)

生徒総会后、みんなの生活態度がよい方向に変わってきたように見えます。今後、スローガンのように、よい伝統を生徒全員で作っていききたいです。



生徒総会の様子

連絡帳 Make Legend 菱海中生徒総会

5月22日(水)、僕たちは、生徒会活動の合い言葉となるスローガンの決定、アンケート結果からの学校の見直し、学校への要望などを生徒総会で話し合いました。
その結果、今年のスローガンは、「Make Legend 元気と笑顔で輝け菱中」になりました。また学校生活の見直しとして、「あいさつ」「登下校」を取り上げ話し合いました。「あいさつ」の話し合いでは、大きな声で気持ちよく、地域の人々にも積極的に行うこと、「登下校」

では、交差点の一旦停止の徹底、通行する人や車に迷惑をかけないことなどを確認しました。
総会中いろいろな意見が出されましたが、議長が上手にまとめ、みんなの取組とすることができました。

生徒会長として、今回の生徒総会では、生徒全体の発言回数ばかりでなく、内容も充実したものであったと思えました。

長門の People

写真家として大きな一歩!

安森 信さん(三隅中湯免)

ちょっと小耳に

信頼と安心をお客様に

木村 明美さん(山口銀行長門支店勤務)

熱血新鮮力



若手写真家の登竜門として権威を持つ写真コンテスト『写真新世紀(キヤノン主催)』で湯免在住の写真家安森信さんが優秀賞を受賞しました。作品のタイトルは『女性全盛期』。市内で60歳を超えてもなお現役で活躍する30人の女性を撮影した作品集です。昨年職を離れたお母さんの「働く姿を撮っておけば良かった」と思ったのが制作のきっかけのこと。1340

人の応募の中から優秀賞5人のうちの一人に選ばれました。11月以降に東京と大阪で作品展が開催され、5人の中からグランプリが選出されます。写真の魅力について尋ねると「切り取った一瞬の世界の中に、肉眼で見たときには気づかない色々なものを見せてくれるところですね」と安森さん。地元を盛り上げるために頑張ったり、アームレスリングで日本一になった地元の友人達にも刺激を受け、自分も何かに真剣に挑戦してみたいと思ったそうです。
「子どもからお年寄りまで、世代ごとのそれぞれの世界を納めた作品集を作りたいです。ね」と今後の抱負も話してくれました。



受賞作『女性全盛期』



※仕事は 入金の伝票処理などの事務を担当しています。お客様のお金を扱う仕事で、わずかな金額のミスも許されないので、正確に処理をするようにいつも心がけています
※趣味は 友人とショッピングに出かけることです。旅行も好きで、温泉によく行きます。いつか、カリフォルニアの大草原に行つてみたいですね
※好きなタイプは 永井大み

たいな、長身のスポーツマンです
※自由に一言 この仕事は、信頼と安心が第一。山口銀行を選び、来てくださったお客様の思いに答えられるように、努力していきたいです

